

天氣 第6卷 総目次

(数字は頁数を表わし、括弧内の数字は号数を示す)

解 説

- 霧や雲の人工消散に関する研究の展望〔II〕蒸発法 浅井 辰郎… 1~ 6(1)
 最近の海外誌にみられる総観気象の動向 毛利圭太郎… 34~ 39(2)
 北海道からみた気候変動 山岡 保… 177~180(6)
 雲の分類の歴史 山口 協… 305~309(10)
 森林と水源涵養 鈴木清太郎… 353~360(11)
 Ceilingについて 出淵 重雄… 385~388(12)
 根本 修…

論 説

- 学校気象教育の当面する諸問題 大喜多敏一… 196~198(6)
 災害論における問題——「佐藤武夫著水害論」に言寄せて 奥田 稔… 258~260(8)
 レーダーを予報技術に生かすには 渡辺 和夫… 273~278(9)

紹 介

- 堀口先生をしのぶ 肥沼 寛一… 33(2)
 岡田武松先生 鈴木清太郎… 241~244(8)
 热帶低気圧で観測された最低気圧 田辺 三郎… 330~331(10)
 ウズホールとサコロ 孫野 長治… 399~402(12)
 森林測候所創設当時の思い出 神保 宰雄… 403~409(12)

論 文

- 佐賀県の雨について 一木 文三… 7~ 16(1)
 ヒュミヂーチーチップかと思われる現象 安井 豊… 17~ 18(1)
 昭和33年4月19日の富士近傍における日食臨時結果観測 富士山測候所… 40~ 49(2)
 4月19日の日食における太陽輻射および大気の観測 植村 八郎… 50… 56(2)
 長波について 富岡 定男… 75~ 78(3)
 平年値と偏差について 高橋浩一郎… 79~ 84(3)
 海水の泡沫による有線障害 箱田 顯雄… 85~ 89(3)
 大気環流における準定常波の周期的変動について 八重樫佐平… 97~101(4)

- 福岡管区気象台脊振山レーダー観測室の用水の放射能汚染について 大枝 良介… 102~105(4)
 面積雨量の精度と観測所数との関係 今山 正春… 106~107(4)
 気温の期日の統計について 保田井 勤… 108~109(4)
 Neuburger法による月降水量の予報について 福田 一也… 110~112(4)
 気候概念の変遷と気象学の発達(1) 吉野 正敏… 145~152(5)
 傾度尺の考案について 角川 正義… 153~155(5)
 1958年1月~4月網足・雄武における流氷中の塩素量, カルシウム, マグネシウムについて 大久保 勤… 156~158(5)
 気温の微変動(2) 水越 允治… 159~161(5)
 河村 武…
 気象と積雪 吉田 順五… 181~185(6)
 雪の結晶の水平分布について(序報) 樋口 敬二… 186~189(6)
 オホーツク海北海道沖における流氷の到来とそれに前駆する海況の変動 渡辺貫太郎… 190~195(6)
 東京付近の霧について 奥山 嶽… 209~214(7)
 館野のリレー観測に現われたる冬の強風 荒川 秀俊… 214~244(8)
 局地予報に対する一考察およびプラグティカル・テクニックの一例について 大塚 龍蔵… 249~252(8)
 下層の数値予報の一例 上坂 太郎… 253~257(8)
 暖候期における九州南方海上視程の概観 小川 善朗… 279~280(9)
 霧ヶ峰の気象について 船津 康二… 281~288(9)
 日本付近における放射能塵の降下状況 小池 亮治… 310~313(10)
 液紙法における大気中のラドン崩壊生成物の濃度の連続観測について 高橋 寿郎… 314~318(10)
 離内の気象特性 成田 月昶… 319~324(10)
 岩手県の雨量分布 昆 幸雄… 316~369(11)
 VHF異常伝播時の気象について 桶谷 嘉雄… 370~375(11)
 風水害の変動 肥波 寛一… 376~379(11)
 福岡レーダーと種子島レーダーのComposite PPI 種子島測候所… 380(11)
 台風によるうねりについて 鮎井 孝一… 389~394(12)
 台風の予報の限界について 高橋浩一郎… 395~398(12)

シンポジウム

- 電子計算機の気象学ならびに地球物理学... 19~ 23(1)
への応用について(II)
- 同(II) 57~ 60(2)
- 同(IV) 65~ 74(3)
- 第2回山の気象(上) 162~172(5)
- 同(下) 225~234(7)
- 生気候 215~224(7)
- 水気象 261~268(8)
- 第3回気象電気 289~298(9)
- 降雨機構 325~329(10)

講 話

- 気象学者のためのロシア語 磯野 謙治 24~ 27(1)
入門(I)
- 同(II) 61~ 63(2)
- 同(III) 173~174(5)
- 同(IV) 199~201(6)
- 同(V) 235~237(7)
- 同(VI) 269~271(8)
- 同(VII) 299~301(9)
- 同(VIII) 332~336(10)
- 同(IX) 410~412(12)

講演会の紹介

- 昭和33年度秋季大会 113~120(4)
- 災害に関する講演会 121~126(4)
- 6月の例会の1つである乱流の会 238(7)
- 気象学史ならびに気象教育についての講演会 381~383(11)

口 絵 写 真

- 日食時富士山体に沿って生じた雲 (1)
- ありし日の堀口由已先生 (2)
- 昭和33年4月19日の富士山付近における日食時の雲 (2)
- 海水の泡沫による有線障害 (3)
- Oxford Symposium でのスナップ写真 (4)
- 山雲の機構(6) (4)
- 山の気象 (5)
- 北海道オホーツク海沿岸沖の流水 (6)
- 降雪の成長と雪の網目構造 (6)
- 昭和34年度総会 (7)
- WB-66ジェット気象偵察機 (8)

- 古い写真 (8)
- 台風第7号のレーダー写真 (9)
- エコー分布図の一例 (9)
- 雲の分類 (10)
- 福岡レーダーと種子島レーダーのComposite PPI (11)
- 昭和34年度臨時総会 (12)
- ウズホールとサコーロ (12)

地 方 だ よ り

- 気象庁統計課 表紙3(1)
- 稚内地方気象台 // (2)
- 乗鞍岳宇宙線観測所 // (3)
- 大田原気象通報所 // (4)
- 八丈島測候所 // (5)
- 雲物理観測所 // (6)
- 気象庁電子計算室 // (7)
- 東京管区気象台調査課 // (8)
- 気象庁測候課 // (9)
- 根室測候所 // (10)
- 宮崎地方気象台 // (11)
- 輪島測候所 // (12)

学 界 消 息

- 28(1), 60(2), 90(3), 126(4), 175(5), 206~207
(6), 240(7), 268(8), 302(9), 329(10), 384
(11), 414(12)

理 事 会 便 り

- 240(7), 260(8), 302(9), 329(10), 384(11), 414
(12)

学界関係記事

- 日本学術会議第5期会員の選挙について 91(3)
- 基礎科学研究の推進について 91(3)
- 国際生気候生気象学会日本支部発足 90(3)
- 日本放射線影響学会について 92(3)
- 日本原子力学会について 94(3)
- 第2回世界地震工学会議について 93(3)
- IJC報時の廃止について 94(3)
- 第8回気象レーダー会議開催 144(4)
- 国際原子力機関の国際会議開催について 175(5)

本学会関係記事

- 北海道支部第2回研究発表会 127~128(4)

日本気象学会昭和34年度総会および春季大会	129(4)
定款の一部改正認可さる	144(4)
昭和34年度総会議事録	202~205(6)
関西支部だより	207~208(6)
九州支部講演会	239(7)
第2回高層気象シンポジウム	257(8)
気象集誌投稿および編集規定の一部改訂	244(8)
日本気象学会として推せんする日本学術会議	272(8)
第5期会員候補者選挙の結果	
日本気象学会東北支部役員の改選について	304(9)
昭和34年度秋季大会および臨時総会	337~351(10)
Beiträgeにも論文を	272(8)
昭和34年度東北支部気象学会地方会開催	394(12)
高等学校地学科廃止解体問題について	402(12)
臨時総会議事録	414(12)
第3回日本気象学会岡田賞受賞者	414(12)
原水爆禁止の科学者アピール支持署名について のお願い—科学者のアピール	415(12)

話題, 雲鏡, 寄稿など

ことのは異聞	28(1)
予報者と予報解説	28(1)
予言	120(4)
ラジオによる天気図記号に関連して	155(5)
研究発表要旨	195(6)
雲の呼び方	244(8)
学会機関誌に権威を	324(10)
気象の英語(1), map, chartなど	214(7)
同(2) 単数か複数か	238(7)

同(3) relation と relationshipなど	248(8)
同(4) predict, forecastなど	280(9)
同(5) cloud, fogなど	298(9)
同(6) forecast と forecasting	309(10)
同(7) Japanese, of Japan および Japan	383(11)
同(8) force と forces, など	384(11)
同(9) famous と notorious	398(12)
同(10) rain water など	409(12)

書評

アッチ著 農業生態学	18(1)
新天文学講座の完成	27(1)
日本の火山	78(3)
近代気象調査法	95(3)
日本の気候	96(3)
日本の季節	101(4)
気象学ハンドブック	105(4)
海上気象と天気図	107(4)
気象と電気	109(4)
日本と世界の気象	172(5)
気象の科学	175(5)
生態学大系(第1巻)	180(6)
地震の科学	224(7)
霜害の予防法	240(7)
全国農作物栽培分布図説	252(8)
日本の海	304(9)
海水, 海流, 潮汐	318(10)
森林と水の理論	318(10)
季節風	379(11)